

Sports スポーツ大会成績

◎第38回遠野市サッカーカーニバル（5月9日まで開催分、運動公園ほか）

- 中学生の部 5位＝遠野中
- 高校生の部 5位＝遠野高
- シニア40代の部 3位＝リパティ遠野40
- シニア50代の部 5位＝リパティ遠野50

◎平成22年度春季市民ソフトテニス大会（5月2日、運動公園テニスコート）

- 中学生男子の部
優勝＝遠野中A（佐々木大樹、菊池航大、佐々木崇公、佐々木心、立花健、菅野翔太）
- 中学生女子の部
優勝＝遠野中A（柳田有貴、是川美優、松田綾香、鈴木優里、会下はるか、佐々木彩）

◎第26回地区中学校春季野球大会（5月1・2日、遠野運動公園野球場）

優勝＝宮守中

◎第30回全日本学童軟式野球大会遠野市予選（5月4・5日、早瀬川緑地）

優勝＝松崎野球スポーツ少年団

◎第43回県空手道選手権（5月9日、県営武道館）

- 男子成年団体組手
2位＝遠野市空手道連盟（佐々木優太、奥寺正明、菊池康）
- 男子個人形 3位＝佐々木優太

まちなかの新しい名所「ドキ・土器館」がオープン

新町の旧JA遠野支所を改修し5月1日、「遠野まちなか・ドキ・土器館」がオープンしました。館内には、市内で出土した縄文時代の土器や石器373点を展示。実際に土器に触れることができるコーナーも設置しています。また、同館を管理・運営する新町自治会（西山昌秀会長）が協力して集めた市街地の昔の写真50点も展示されています。

入場は無料で10時から16時まで開館。休憩スペースとしても利用でき、観光客や住民が語らえる新しい展示館です。



綾織新田遺跡から出土した多くの土器が並び

市総合食育センター整備市民懇談会は5月21日、あえりあ遠野中ホールで開かれました。同懇談会は、市が進める「総合食育センター構想」に、市民の目線からの意見をいただき、整備方針に反映していくもの。市内の学校職員や保護者、農業団体や福祉施設の代表者など約30人が参加しました。

本田敏秋市長は「現在の給食センターが老朽化し、整備が急がれる一方で、少子高齢化も進んでいる。学校給食だ



総合食育センター構想について、集まった委員に説明する本田市長（右）

総合食育センター整備に向け 市民懇談会で意見を交わす

また、委員からの意見を踏まえ、8月末を目途に整備方針案を作成。9月からは市民への地区説明会を行った後に設計の着手を予定し、平成24年度中の供用開始を目指します。



それぞれの企業の現状や課題などに意見を交わす市内企業の代表者

市内企業の現状と課題を共有 連携して不況に立ち向かう

遠野市企業懇談会は5月17日、あえりあ遠野中ホールで開かれ、市と企業の代表者らが現状と課題などにさまざまな意見を交わしました。市および各企業間との情報共有を目的とした懇談会には、市内の企業19社から代表者21人が出席。出席者からは「業績はピーク時の7割まで回復した」「決して余裕は無いが、毎年一人は雇用している」な

ど、企業の現状が説明されました。市から本年度進める企業支援策などが説明されると、「助成要件を緩和してほしい」「中途採用者への助成も検討してほしい」などの意見が寄せられていました。座長を務めた本田敏秋市長は「企業が必要とする人材確保が課題」とらえた。県やハローワークとも連携して対応していきたい」と締めくくりました。

遠野づくしのキャンペーンで 記念事業の見どころを紹介

「遠野物語発刊100周年キャンペーン」は5月13日、盛岡市内の催事場で開かれ、市内の観光関係者など25人が100周年で盛り上がる遠野の見どころを紹介しました。100周年記念日を1カ月前に控え、記念事業をPRしようとして開催したもので、県内の報道関係者や観光業者など60人が参加しました。

会長が、オシラサマなどの昔話を披露したほか、カップおじさんこと運萬治夫さんがユーモアいっぱい遠野を紹介。参加者を遠野物語の世界に引き込みました。また、遠野の郷土料理の振る舞いや、特産品が当たる抽選会も行われ、参加者は遠野づくしの催しを楽しみました。



遠野の見どころを紹介する市内の観光関係者

でも記念事業をPR。いよいよ迎える100周年の日に向け、気持ちを一つにしています。

公共施設の緊急点検結果と今後の対応について

4月24日(土)に遠野運動公園野球場3塁側通用口の鉄製扉が倒れ、青笹中学校の生徒2名が負傷した事故を受け、市は4月28日までに公共施設などの緊急点検を実施しました。点検施設は市や社会福祉法人などが所有する計599施設のうち、土地のみ・地区集会所・山小屋などの153施設を除く446施設。点検の結果は、右表のとおり9つの分類に判定しました。

直ちに対応が必要としたAおよびBの施設の不具合箇所を含め、103件については5月19日までに修繕などの対応が完了しています。その他についても必要な予算を措置し、準備が整い次第整備を進めます。

また、今後は▷施設の点検マニュアルの再整備▷専門業者による点検の実施▷利用者からの定期的な聞き取り▷利用者への注意事項の徹底▷指定管理者との定期的な連絡会議一を実施し、施設の安全管理に万全を期していきます。

◎判断基準および点検結果(件数)

| | | |
|--------|------------------|-----|
| A | 大型連休前に注意表示などが必要 | 4 |
| B | 使用禁止や撤去などが必要 | 18 |
| C | 専門家の診断後、即対応が必要 | 53 |
| D | 専門家の診断が必要 | 118 |
| E | 専門職員の判断が必要 | 89 |
| F | 市・指定管理者でいずれ対応可能 | 186 |
| G | 業者による修繕が必要 | 49 |
| H | 点検時に対応済み | 25 |
| I | 老朽が認められ、いずれ対応が必要 | 65 |
| 合計(件数) | | 607 |

お客様の利便性向上に向け 業務を拡大しリニューアル

とびあ市民サービスコーナーは5月10日、業務を拡大しリニューアルオープンしました。とびあインフォメーションとともに1階中心部のセントラルコートに移動。専任の職員を配置し、従来の住民票、印鑑証明書、税証明に加え、戸籍謄・抄本も市役所開庁時間で本人の申請に限り発行を開始しました。また、各種公金の収納に加え、水道料金と遠野テレビ使用料の集金も開始しました。

開発の縮孝一理事長は「お客様の利便性の向上と、地域の活性化に向け、さらに一致団結して頑張っていきたい」と話していました。



テープカットをしてリニューアルを祝う関係者ら